



国際音楽祭NIPPON 2024

芸術監督：諏訪内晶子

Sascha Goetzl,  
International Music Festival NIPPON  
Festival Orchestra  
Mozart Violin Concertos, All Mozart Program

AKIKO SUWANAI Plays

# モーツァルト ヴァイオリン協奏曲 全曲演奏会



©TAKAKI KUMADA



©Özge Balkan

サッシャ・ゲッツェル 指揮  
国際音楽祭 NIPPON フェスティバル・オーケストラ

## MOZART THE COMPLETE VIOLIN CONCERTOS

東京

2024年1月11日(木) 19:00開演 (18:20開場)  
7:00 p.m., Thursday, January 11, 2024 at Tokyo Opera City Concert Hall

交響曲第1番 変ホ長調 K.16  
Symphony No.1 E-flat major K.16  
ヴァイオリン協奏曲第1番 変ロ長調 K.207  
Violin Concerto No.1 in B-flat major, K.207

《アポロとヒアキントゥス》序曲 K.38  
“Apollo et Hyacinthus” Intrada K.38  
ヴァイオリン協奏曲第2番 ニ長調 K.211  
Violin Concerto No.2 in D major, K.211

ヴァイオリン協奏曲第4番 ニ長調 K.218  
Violin Concerto No.4 in D major, K.218

1月12日(金) 19:00開演 (18:20開場)  
7:00 p.m., Friday, January 12, 2024 at Tokyo Opera City Concert Hall

交響曲第15番 ト長調 K.124  
Symphony No.15 G major K.124  
ヴァイオリン協奏曲第3番 ト長調 K.216  
Violin Concerto No.3 in G major, K.216

ディヴェルティメント ニ長調 K.136  
Divertimento in D major, K.136  
ヴァイオリン協奏曲第5番『トルコ風』イ長調 K.219  
Violin Concerto No.5 in A major, K.219 “Turkish”

### 東京オペラシティ コンサートホール

[単券] S¥9,500 A¥8,000 B¥6,500 U25¥3,000 [2公演セット券] S¥15,000 A¥13,000 ※2公演セット券、U25はジャパン・アーツびあのみでの取り扱いとなります。

お申込み | ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999  
チケットびあ t.pia.jp [Pコード: 249-323] イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com [Lコード: 32562]

好評発売中

※料金には消費税が含まれております。 ※U25及び特別料金につきましては裏面をご覧ください。 ※先行販売等で満席になった場合は以降販売されない場合がございます。

主催：ジャパン・アーツ/日本経済新聞社 後援：オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム  
協力：ユニバーサル ミュージック

オーストリア文化フォーラム

特別協賛： 豊田自動織機 TOYOTA 豊田通商 AISIN



**諏訪内晶子** (ヴァイオリン/国際音楽祭NIPPON芸術監督)  
Akiko Suwanai, Violin/  
Artistic Director of International Music Festival NIPPON

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでにボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと多数共演。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。使用楽器は日本にルーツをもつ米国在住のDr. Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のグアルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

© TAKAKI KUMAKO



**サッシャ・ゲッツェル** (指揮)  
Sascha Goetzfel, Conductor

フランス国立ロワール管弦楽団音楽監督、ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者及びカナダ・ナショナル・ユース管弦楽団音楽監督。これまでにボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団 (BIFO) 芸術監督並びに首席指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、プルトーニュー交響楽団首席客演指揮者、クオピオ交響楽団 (フィンランド) 首席指揮者を務める。ウィーン国立歌劇場では《ばらの騎士》など6演目を指揮。

© Ozer Bahan

## 選りすぐりのメンバーが集結! <国際音楽祭NIPPONフェスティバル・オーケストラ>

### ヴァイオリン Violin



**白井 圭** コンサートマスター  
Kei Shirai



**エミリー・ケルナー**  
Emily Kömer



**遠藤望名**  
Mona Endo



**大光嘉理人**  
Karito Ohmitsu



**岡田修一**  
Shuichi Okada



**落合真子**  
Mako Ochiai



**調 雅子**  
Masako Shirabe



**玉井 元**  
Tsukasa Tamai



**中野りな**  
Lina Nakano



**矢黒花枝**  
Hanae Yakuro



**山内真紀**  
Maki Yamauchi



**山本大心**  
Taishin Yamamoto



**米元響子**  
Kyoko Yonemoto

### ヴィオラ Viola



**中 恵菜**  
Meguna Naka



**浅野珠貴**  
Tamaki Asano



**有吉 翼**  
Tsubasa Ariyoshi



**村松 龍**  
Ryo Muramatsu



**山本 周**  
Shu Yamamoto

### チェロ Cello



**辻本 玲**  
Rei Tsujimoto



**香月 麗**  
Ulara Katsuki



**高木慶太**  
Keita Takagi

### コントラバス Contrabass



**市川雅典**  
Masanori Ichikawa



**本間達朗**  
Tatsuro Homma

### フルート Flute

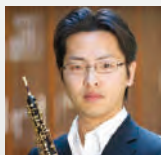


**中村淳二**  
Junji Nakamura

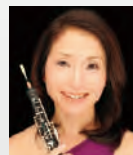


**濱崎麻里子**  
Mariko Hamasaki

### オーボエ Oboe

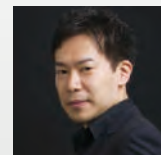


**岡 北斗**  
Hokuto Oka

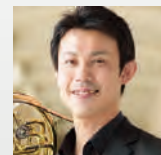


**森枝 蘭子**  
Mayuko Morieda

### ホルン Horn



**福川伸陽**  
Nobuaki Fukukawa



**熊井 優**  
Yu Kumai

オーケストラの演奏会において協奏曲のレパートリーは19世紀に偏りがちである。ヴァイオリン奏者ももちろん例外ではなく、18世紀については前半のJ.S. バッハ、後半のW. A. モーツァルトのヴァイオリン協奏曲ぐらしか「定番」は存在しない。その点で非常に貴重ではあるのだが、オーケストラの編成が小規模なこともあるのか、定期演奏会などで取り上げられる機会は思いの外少ないのである。従って、現代のヴァイオリン奏者たちがモーツァルト、しかも協奏曲全曲に挑むには、まさに全曲を取り上げることを目的とした演奏会を実施しなければならないだろう(大作曲家の作品とはいえ第1番と第2番は特に演奏機会が少ない)。諏訪内晶子の、満を持してのチャレンジも、並々ならぬ決意が秘められているに違いない。

近年においては、1980年代以降のいわゆる「ピリオド楽器」による演奏あるいは歴史的情報に基づく解釈がモーツァルト演奏でも注目されている。その一方で、古き良き伝統を保持した演奏自体が消え去ったわけではない。それに現代的な色彩を加えながら、伝統を更新していると言え

る演奏も意気軒高である。演奏家にとっては、この両極の間に無数に存在する立ち位置を自ら選び取る必要があるが、果たして諏訪内はどうだろうか。彼女が解釈に関する何らかの確信を持ったからこそ、ヴァイオリン協奏曲の全曲演奏に挑むはずであり、どのような立ち位置であろうとも、多くの経験と現役最高の技量を持つヴァイオリン奏者の一人である諏訪内晶子は極上のモーツァルトを聴かせてくれると筆者は信じている。

指揮のサッシャ・ゲッツェルと、新たに創設された「国際音楽祭NIPPONフェスティバル・オーケストラ」にも注目である。モーツァルトのスコアを見ればわかるように、彼の協奏曲におけるオーケストラはソロを控えめに支える伴奏の役割に留まらない。時にソロに勝るとも劣らない存在感を発揮しなければならないし、時に親密な対話をソロと交わさなければならない。諏訪内との名手揃いのオーケストラ、そして腕利きの指揮者の間でどのようなコラボレーションが生まれるだろうか。これも本プロジェクトを聴く醍醐味である。

安田和信 (音楽学・音楽評論)

### << 特別料金 >> (ジャパン・アーツびあにて受付)

◎U25 公演当日25歳以下の方が対象です。※公演当日、年齢が確認できるもの(学生証・健康保険証など)を拝見いたします。年齢証明がない場合、一般価格との差額を頂戴場合がございます。

◎シニア割引 65歳以上の方はS¥8,600、A¥7,200でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターにて受付)

### 次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

①やむを得ない事情により、出演者、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。